

# 12月は「地球温暖化防止月間」です

地球温暖化とは、大気中の温室効果ガス（二酸化炭素やメタンなど）が、人間活動によって増え、地球の平均気温が上昇する現象のことです。

私たちの生活は、便利で快適になる一方、電気をはじめ大量のエネルギーを消費しています。特に「冬」は1年の中で最もエネルギーを使う季節です。地球温暖化をくい止めるために、家庭や職場で、できることから、省エネに取り組みましょう。

問合せ 環境課 ☎ 33-4114

◆エネルギーの大量消費で、地球が温暖化しています

地球の大気中には、太陽からの熱を封じ込め、地表を暖める働きをもつ温室効果ガスが存在します。これまでは、この温室効果ガスの絶妙なバランスにより、地球の平均気温が15℃前後に保たれてきました。

しかし、産業革命以降、化石燃料やエネルギーを大量に消費する人間活動により、温室効果ガスの排出量が徐々に増加した結果、過去約100年間に地球の平均気温は約0.85℃も上昇しています。



## ◆省エネで、地球にも家計にもやさしい暮らしを始めましょう

冬の省エネは、夏の省エネよりも、温室効果ガス排出量の削減効果が高いと言われています。効果的な暖房器具の使い方を紹介しますので、生活の中のちょっとしたことを見直し、できることから始めてみましょう。

### 💡 エアコン、ガス・石油ファンヒーター

- 冬の暖房時の室温は20℃を目安にしましょう。  
※外気温度6℃のとき、暖房の設定温度を21℃から20℃にした場合（1日9時間使用）  
→エアコンの場合：年間で約1,170円の節約、CO<sub>2</sub>削減量25.9kg  
→ガスファンヒーターの場合：年間で約1,390円の節約、CO<sub>2</sub>削減量18.6kg  
→石油ファンヒーターの場合：年間で約1,020円の節約、CO<sub>2</sub>削減量25.4kg
- 暖房は必要ときだけつけましょう。
- お出かけや寝る前は、早めにスイッチを切りましょう。

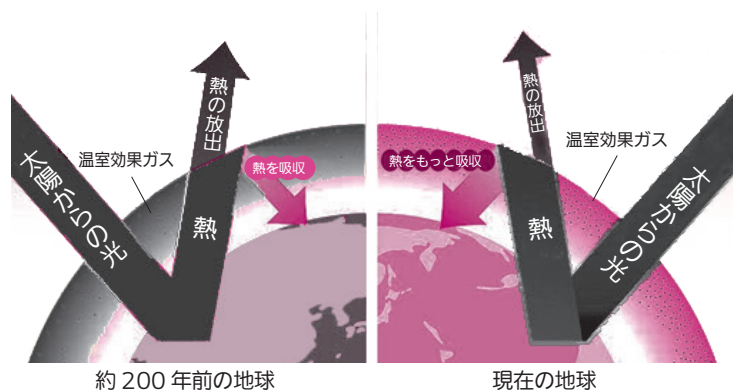
### 💡 電気カーペット

- 設定温度は低めにしましょう。  
※3畳用で、設定温度を「強」から「中」にした場合（1日5時間使用）  
→年間で約4,090円の節約、CO<sub>2</sub>削減量90.6kg
- カーペットの下に断熱マットを敷いて、熱が床に逃げないようにしましょう。
- カーペットを分割して暖める機能もあるので、人がいない部分はスイッチを切りましょう。

### 💡 電気こたつ

- こたつ布団に、上掛けと敷布団をあわせて使しましょう。  
※こたつ布団だけの場合とこたつ布団に上掛けと敷布団を併用した場合の比較（1日5時間使用）  
→年間で約710円の節約、CO<sub>2</sub>削減量15.8kg
- 設定温度は低めにしましょう。
- こたつは主に腰から下を暖める暖房器具なので、カーディガンなどを1枚多めに羽織りましょう。

## <温室効果ガスと地球温暖化のメカニズム>



◆このまま温暖化が進むとどうなるのでしょうか

地球温暖化が進むと、海面の上昇、大規模な台風や大雨などの異常気象による災害の増加といった自然環境への影響だけでなく、熱中症患者が増加するなど人の健康への影響、コメの品質低下や病害虫の増加などの農作物への影響、さらには、社会・経済活動への影響も生じる恐れがあります。

